

市民の負担とサービスの状況について

令和6年度当初予算における、市民1人あたり及び1世帯あたりの市税の負担とサービスの状況を紹介します。

1. 基準とした人口・世帯数

住民基本台帳人口・世帯数（令和6年4月1日現在）

人 口	56,695 人
世 帯 数	24,033 世帯

2. 市税の負担とサービスの状況

1人あたり及び1世帯あたりの市税負担額とサービスの提供額を算出した結果です。

区 分	1人あたり	1世帯あたり
市税の負担	158,906 円	374,868 円
市民へのサービス	552,077 円	1,302,376 円

※「市税の負担」と「市民へのサービス」の差額については、国からの交付税や交付金・補助金等を充てています。

3. 市民へのサービスの内訳

歳出予算を行政の目的別に分類し、1人あたり及び1世帯あたりの額を算出した結果です。

区 分	当初予算額 (千円)	1人あたり (円)	1世帯あたり (円)	内 容
民生費	9,236,198	162,910	384,313	高齢者福祉や児童福祉、保育園運営、生活保護など
土木費	3,789,270	66,836	157,669	道路の舗装や補修、河川や公園の整備、市営住宅改修など
公債費	3,064,504	54,052	127,512	道路整備や学校建設などを行うために借入れたお金の返済
教育費	4,474,571	78,924	186,184	学校教育、社会教育や文化財の保護など
衛生費	2,025,040	35,718	84,261	各種検診や予防接種、ごみ処理、除染など
総務費	4,927,101	86,905	205,014	庁舎の維持管理、行政のDX推進、市税の徴収など
農林水産業費	1,747,602	30,825	72,717	農業の振興を図るための支援や生産基盤整備など
商工費	831,589	14,668	34,602	商工業の振興を図るための支援、企業立地、観光など
消防費	877,247	15,473	36,502	防火・消火活動、消防車両の整備、防災活動など
災害復旧費	4	0	0	災害によって生じた被害の復旧など
議会費	262,926	4,638	10,940	議会の運営、議員の報酬など
労働費	13,948	246	580	労働者福祉、職業訓練など
予備費	50,000	882	2,082	-
計	31,300,000	552,077	1,302,376	